

お知らせ

新たにロータリー財団地域コーディネーター、恒久基金／大口寄付アドバイザー、ポリオ根絶コーディネーターに就任される皆様です。

第2地域 恒久基金／大口寄付アドバイザー(E/MGA) 杉岡 芳樹

2021-24年度第2地域恒久基金／大口寄付アドバイザー(E/MGA)を、野口英一氏の後任として担当することになりました

2019-20年度は第2780地区ガバナーを務めさせていただきました。

就任前の今年5月にエバンストンでの研修予定でしたが、新型コロナウイルスの影響でオンラインでの研修になりました。残念ではありましたが、4月末よりのオンライン研修では、本会議、セッションと国際協議会を思い出し、しっかりと研修をさせていただきました。また、他国の地域リーダーとの研修もあり、楽しい時間を過ごさせていただきました。

与えられた3年間において、RRFCをはじめ他の地域リーダーとの協力のもと、恒久基金をはじめ寄付増進をすすめます。よろしく願いいたします。



第2地域 ポリオ根絶コーディネーター(EPNC) 伊藤 雅基

2021年度より宮坂宥洪様の後任として第2地域のポリオ根絶コーディネーター(EPNC)を拝命いたしました駒ヶ根ロータリークラブのバスター伊藤雅基でございます。

2020年8月にはアフリカの野生型ポリオ根絶宣言がなされ、国際ロータリーの最優先事項でありますポリオ根絶まであと少しと言われますが、まだまだ予防接種や環境・状況管理では多くの資金が必要です。COVID-19の感染拡大により、多くのロータリー活動におきましても行動や開催方法が制限されておりますが、引き続き啓発活動、ご寄付などのご支援を宜しく願い申し上げます。



[My ROTARY RILEート](#) [寄付送金明細書](#) [寄付・認証の手引き](#)

寄付総額 世界上位3ヶ国

	2021年6月22日現在	
アメリカ	\$	179,228,718
韓国	\$	22,499,728
日本	\$	16,302,505

日本の状況

冠名基金数	217
AKS会員数	49
PHS会員数	1088

2021-22年度

目標(世界)

- ・年次基金:1億2,500万ドル
- ・ポリオプラス基金:1億5,000万ドル(ゲイツ財団からの上乗せ含む)
- ・恒久基金:9,500万ドル(2025年までに20億2,500万ドル)
- ・その他の現金寄付:4,000万ドル(グローバル補助金への現金拠出等)
- ・全体(上記合計):4億1,000万ドル

目標(日本)

- ・年次基金:一人当たり150ドル
- ・ポリオプラス:一人当たり30ドル
- ・恒久基金:冠名基金を各地区1件以上設立
- ・大口寄付:1万ドル以上のご寄付100件、AKS10名増(日本全体)
- ・ポリオプラスへDDFの20%を寄贈
- ・ロータリー平和センター、重点分野へDDF寄贈
- ・各地区がDDFを使い切る
- ・グローバル補助金・地区補助金の活用促進
- ・ロータリー平和フェロシッパの推進

第3地域 ロータリー財団地域コーディネーター(RRFC)
永田壮一

2021年7月から第3地域 ロータリー財団地域コーディネーター(RRFC)を務めます、2720地区パストガバナーの永田壮一と申します。前任の田村泰三パストガバナーのあとを継いで、第3地域のロータリー財団活動がスムーズに行えるよう注力して参ります。さて、4月19日から5月7日までオンラインで行われたRLGIで多くの知見を得てRRFCの役割を再確認いたしました。第3地域には11の地区がありそれぞれの地区が特徴的なロータリー財団活動を行なっています。その活動が益々活性化するような研修を企画し、地区の皆様が財団に対する意欲を高められるよう、3名のロータリー財団地域コーディネーター補佐(ARRFC)の皆さんと共に活動して参ります。まだまだ浅学非才ではありますが宜しく願い致します。



第3地域 ポリオ根絶コーディネーター(EPNC)
前田 直俊

今年度より第3地域のポリオ根絶コーディネーター(EPNC)を抑せつかった坂出東ロータリークラブ・坂出東四国ロータリーサテライトクラブ議長の前田直俊です。EPNCはEnd Polio Now Coordinatorの事ですが、気持ちはEP New Coordinator(造語)としてEP New Normal Condition(造語)を子どもから介護老人まで幅広く伝えたいと思っています。各地区の世界ポリオデーの活動状況を含むポリオ根絶への取り組みを応援し、現金寄付(1人30ドル)とDDF寄贈(20%以上)の目標に近づくように依頼します。皆さんの気持ちに期待しています。



お知らせ

ロータリーの運営、イベント、会員に対する新型コロナウイルス(COVID-19)の影響についての[最新情報](#)や、ロータリーの資金が提供される「[不可欠な旅行](#)」の再開についてもご確認ください。

【会員がスキルを生かして新型コロナワクチン接種を援助】

リカルド・デ・パオラさんは、イタリアにおける新型コロナワクチンの供給増加に伴い、予防接種会場での接種活動とスタッフ管理を求める多くの声が上がることを見越していました。彼はベロナ地域で働く医長たちと連絡をとり、クラブがどのように支援できるか聞き取りを始め、政府パートナーとなれるボランティアの動員に取りかかりました。続きは[こちら](#)

【集団免疫とは？】

公衆衛生用語である「集団免疫」とは、人口の十分な割合が免疫をもつことで、人から人へのウイルス感染が抑止される状態を意味します。[こちら](#)をご覧ください。

【予防接種はなぜ大切なのか】

各地のロータリークラブは、数十年にわたってポリオ予防接種を支援してきた経験を生かして、新型コロナワクチンへの人びとの信頼を高め、ワクチンの公平な配布に取り組んでいます。[こちら](#)をご覧ください。



【2回目となったバーチャル国際大会でポリオ根絶やコロナ禍終息への進展にハイライト】

6月12～16日に開催されたロータリーバーチャル国際大会は今年2回目の開催となり、何千人もの参加者がオンラインで友情を築き、楽しいひと時を過ごしました。今回のバーチャル国際大会は、新型コロナウイルスの世界的流行のために台北(台湾)での対面式の国際大会が中止となったことを受けてオンラインで開催されました。

20人以上の講演者、情報豊かでインスピレーションあふれる分科会、インタラクティブな友愛の家やさまざまなバーチャルのアクティビティやエンターテインメントが含まれたバーチャル国際大会には、約10,000人が登録しました。続きは[こちら](#)



【ワクチンボランティア 最高の日】

Steven Sanbo氏(第6690地区パストガバナー)の記事がロータリーボイスに掲載されました。以下はその抜粋です。

私が思い出すのは、何百人もの人びとの顔。希望、安堵、感謝、恐怖、喜び、興奮、絶望、不安、そして涙。マスクの裏に隠されたこれらはすべて、2月にアリゾナの集団予防接種センターで目の当たりにしたことです。

何百人もの、これほど多くの感情が浮き出た顔を見るのは、2014年、貿易学校を開くためにロータリーでグアテマラを訪れたとき以来です。活動現地付近でマグニチュード7.4の地震が発生し、村人たちは、支援、食料、水、シェルターを求め、行方不明の家族のための希望を必要としていました。私とほか2人のロータリアンは、シェルターボックスを出動させるボランティアとなり、希望に応えるために活動したことを覚えています。

記事の続きは[こちら](#)

リソース

<My ROTARY>

[Rotary.org 利用にあたってのリソース](#)

[「My ROTARY」アカウント登録方法](#)

[ブランドリソースセンター](#)

[ロータリーの日本語フェイスブック](#)

[ロータリーボイス](#)

[組織規定](#)

[管理委員会の決定](#)

[ロータリーのプライバシーの方針](#)

[EU 一般データ保護規則 \(GDPR\) について](#)

<資料>

[財務報告](#)

[年次報告\(オンライン版\)](#)

[携帯用カード](#)

[ロータリー財団参照ガイド](#)

[地区ロータリー財団委員会要覧](#)

[地区ロータリー財団セミナーの手引](#)

(zip)

<各種レポート>

[My ROTARY](#) にログインをすると、

「各種レポート」から、役職に応じてレポートを閲覧できます。

- PHF とベネファクターレポート
- クラブ認証概要レポート(CRS)
- メジャードナー/アーチ C. クランフ・ソサエティ/遺贈友の会レポート
- PHS レポート
- 月次寄付レポート(MCR)
- 地区ファンドレイジング分析
- 補助金に関するレポート など
- 寄付者履歴レポート(本人のみ)

寄付・認証

【DDFの寄贈】

2020-21年度のDDF寄贈は、2021年6月30日までにお手続きをお願いいたします。7月1日以降に2020-21年度のDDF寄贈はできませんので、ご注意ください。皆様からの大きなご支援に心より御礼申し上げます。

[DDFオンライン寄贈フォーム](#) (オンライン手続き)

後日、手続き完了のメールが届きますので必ずご確認ください。数日経ってもメールが来ない場合は、財団室 (RJPNTRF@rotary.org) までお知らせください。

DDFの状況確認 「地区の利用可能なDDF」レポート



≪[My ROTARY](#) にログイン→「ロータリー財団」にカーソルを当てて、表示されるメニュー内「各種レポート」→「地区のレポート」→「寄付&認証」の青文字「レポートを見る」をクリック→「地区で利用可能なDDF」をクリック→閲覧したい年度をダブルクリックし、「OK」をクリック→レポートが表示されます≫

【寄付の締め切り】

年度内のご寄付は、2021年6月30日(水)までに着金し、不備の無い寄付送金明細書が日本事務局に到着している必要があります。

送っていただいた寄付送金明細書の内容に不備があり、寄付者やクラブの担当者へ確認が取れない場合は、手続きが完了せず次年度のご寄付となる可能性がございますのでご注意ください。

なお、オンライン寄付も6月30日までのご寄付が年度内の寄付になります。早めのご対応をお願いいたします。

認証品の発送の遅延

新型コロナウイルスの感染拡大と業務への影響により、ポール・ハリス・フェローやベネファクター等の認証品の発送までお時間をいただいております。ご迷惑をおかけしており大変申し訳ございませんが、何卒ご理解くださいますようお願いいたします。

【年次基金寄付ゼロクラブ】

新型コロナウイルス感染拡大により、クラブの取り組みや会員の皆様の生活へ大きな影響がある中でも、今年度もロータリーを支えるための寄付をお寄せいただき誠にありがとうございました。

地区別年次基金寄付ゼロクラブ数 2021年6月28日現在

地区	クラブ数	地区	クラブ数	地区	クラブ数
2500	0	2620	0	2740	0
2510	0	2630	0	2750	2
2520	0	2640	3	2760	0
2530	0	2650	0	2770	0
2540	1	2660	0	2780	0
2550	0	2670	0	2790	1
2560	0	2680	0	2800	0
2570	0	2690	1	2820	0
2580	0	2700	0	2830	0
2590	0	2710	0	2840	0
2600	0	2720	0	合計	8
2610	0	2730	0		

地区内の年次基金寄付ゼロクラブの確認は「月次寄付レポート」をご参照ください。

※通常、ご寄付から約2週間後にレポートへ反映されます。

《[My ROTARY](#) にログイン→「ロータリー財団」にカーソルを当てて、表示されるメニュー内「各種レポート」→「地区のレポート」→「寄付&認証」の「レポートを見る」→月次寄付レポート》

リソース

<資料>

[年次基金とシェア](#)

[寄付者の認証](#)

[税制上の優遇措置](#)

[オンラインでの寄付](#)

[認証ポイント使用申請書](#)

[ポール・ハリス・ソサエティ\(PHS\)](#)

[PHS パンフレット](#)

[PHS 入会フォーム](#)

[PHS 認証状テンプレート](#)

国際財団活動資金(WF)に関するプレゼンテーション

• [パワーポイント](#)

• [動画](#)

[END POLIO NOW](#)

[ロータリー賞](#)

<DDFの寄贈>

ポリオプラス基金にDDF(地区財団活動資金)を寄贈されますと国際財団活動資金(WF)から半額の組み合わせがあり、その合計にゲイツ財団から2倍の上乗せがあります。

例: DDF2+WF1+ゲイツ6=9

※WFからの組み合わせ上限額は500万ドル、ゲイツ財団からの上乗せ対象は上限5,000万ドルです。

※2021年6月30日までは、WFからの組み合わせは同額です。上限額は1,000万ドルになります。

• [DDF オンライン寄贈フォーム](#)

<感謝状>

ポリオプラスへ1,500ドル以上のご寄付をくださったクラブ、DDFの20%以上をポリオプラス基金へ寄贈してくださった地区は、次年度に感謝状が贈られます。



ポリオプラス

【野生型ポリオウイルスによる症例数】

掲載サイト: [GPEI ウェブサイト\(英語\)](#)

		2021年 1月1日～ 6月22日	2020	2019	2018
常在 国	パキスタン	1	84	147	12
	アフガニスタン	1	56	29	21
世界合計		2	140	176	33

【残る課題に焦点を当てた新たなポリオ根絶戦略】

世界ポリオ根絶推進活動(GPEI)のパートナー団体は、ポリオ根絶における残された課題に打ち勝つために「ポリオ根絶戦略2022-2026:約束を果たすために」を開始しました。課題には、新型コロナウイルス流行により予防接種キャンペーンが一時休止されたことによる昨年のポリオ発症数増加などが含まれます。野生型ポリオウイルスが残る最後の常在国であるパキスタンとアフガニスタンのリーダーは、GPEIと協力して予防接種キャンペーンを改善し、感染リスクの高い子どもへの予防接種を行うことを約束しました。地球のどこかにポリオが存在する限り、その脅威は引き続き世界全体に及びます。 [GPEI ウェブサイト\(英語\)](#)

ロータリー平和センター

【第19回ロータリー平和センター 年次セミナー】

6月19日(土)にオンラインによるロータリー平和センターに関連するセミナーが行われました。

午前中には、ホストエリアコーディネーター水野功様の主催によるロータリー平和センターセミナーが、開催され、プログラムの今後や現状についての発表が行われました。エバンストンの本部の、学友担当スペシャリストのビル・リンツは、[ロータリー平和フェロー学友の組織\(RPFAA\)](#)による、[Global Peace Conference](#)と日程が重なったため、ビデオでのプレゼンテーションによる参加となりました。

午後には、[ロータリー平和センターの一つである国際基督教大学\(ICU\)](#)で学んだ第18期生10名のロータリー平和フェローによる研究発表を行う年次セミナーが、開催されました。初のオンラインによる開催となりましたが、海外や遠方からの参加者も含め、150名の登録があったということです。会場からは盛んに質問も寄せられ、フェローが取り組んできた様々なアプローチでの平和の実現に向けた活動を共有し、卒業するフェローの旅立ちをたたえました。

年次セミナーの動画については、後日ICUのロータリー平和センターのウェブサイトに掲載される予定とのことです。

<https://rotaryicu.wordpress.com/category/annual-seminar/>

※日本語版・英語版

<補助金>

[ロータリーの補助金](#)
[地区補助金とグローバル補助金授与と受諾の条件](#)
[補助金による旅行](#)
[トラベルバンリスト](#)
[グローバル補助金ガイド](#)
[地域社会調査の結果フォーム](#)
[地域調査の方法](#)
[協力団体の覚書\(MOU\)](#)

<重点分野>

[重点分野の基本方針](#)

[重点分野別ガイド](#)

- [基本的教育と識字率向上](#)
- [疾病予防と治療](#)
- [地域社会の経済発展](#)
- [母子の健康](#)
- [平和構築と紛争予防](#)
- [水と衛生](#)

[モニタリングと評価の計画について](#)

<プロジェクトのヒント>

[プロジェクトの流れ\(ライフサイクル\)](#)
[ロータリーショーケース](#)
[プロジェクトフェア](#)
[補助金担当職員一覧](#)
[重点分野の担当職員](#)
[補助金レポートの利用方法](#)

<オンライン申請>

[補助金センター](#)
[補助金センターのご利用ガイド](#)
[グローバル補助金申請のテンプレート](#)
[グローバル補助金報告書のテンプレート](#)
[グローバル補助金 計算表](#)

<奨学金>

[奨学金の提供](#)
[ロータリー平和フェローシップ](#)
[ロータリーの学友](#)
[グローバル補助金奨学生のテンプレート](#)

<資格認定>

[地区の覚書\(MOU\)](#)
[クラブの覚書\(MOU\)](#)
[クラブの覚書\(MOU\)の実施に関する指針](#)
[クラブの覚書\(MOU\)ワークシート](#)
[クラブの参加資格認定 よくある質問](#)

補助金

【補助金の承認・支払い一時停止について】

7月より、ロータリーは、業務のスリム化と運営の効率向上を目的として、新しい財務管理システムに移行いたします。これにより、以下の影響が生じることとなります。

- 6月18日～7月19日まで、補助金の支払いが一時停止されます。
 - 6月25日～7月19日まで、補助金の承認が一時停止されます。
- ご迷惑をおかけし大変申し訳ございませんが、何卒ご理解いただけますようお願い申し上げます。(期間中も申請書、報告書の提出は可能です。)

【旅行、交通費を含むプロジェクトについて】

新型コロナウイルス(COVID-19)の影響から、補助金を利用した国内外の旅行は9月30日まで認められておりません。そのため補助金承認後も9月30日まで旅行や交通費を含むプロジェクトは実施することはできず(奨学金プロジェクトは可能)、9月30日以降は状況次第となりますことご留意ください。(旅費、交通費に補助金を利用しない場合は、実施可能です。各国や自治体の案内もご確認ください。)

My ROTARY「[ロータリーの費用による旅行](#)」もご参照ください。

また、国により、日本からの入国制限や入国後の行動制限などの措置が取られる場合もありますので、[外務省のホームページ「日本からの渡航者・日本人に対する各国・地域の入国制限措置及び入国・入域後の行動制限」](#)や受け入れ地区やクラブ、留学先の大学、協力団体などからの情報もよくご確認ください。

【インパクトを測ることはなぜ大切なのか】

ローターアクトとRYLA学友が結成したEクラブ「Rotary Social Impact Network (RSIN)」は、設立当初から奉仕活動においてデータ重視のアプローチを取ってきました。

加盟認証後の最初のプロジェクト「Plastic Free July」では、プラスチックごみに関する認識向上キャンペーンを実施。データでプラスチック使用量を計算し、プラスチックごみの少ない生活様式を促進することが狙いでした。クラブはまず、オンラインの環境インパクト計算機を使って各会員が一日に使うプラスチックの量を調べ、これを基準値としました。各会員が生活様式を切り替える努力をし、プロジェクトの終わりにもう一度計算して成果を確認しました。記事の続きは[こちら](#)

【プロジェクト立案のヒント】

[水と衛生の課題に取り組むロータリー行動グループに関する記事](#)がロータリーボイスに掲載されました。

インドネシア、ジンバブエ、エチオピアでの水に関連するプロジェクトの立案にあたり、ロータリアンは、水と衛生(WASH)のロータリー行動グループに連絡を取りました。このグループは、水と衛生に関する専門的知識と豊かな経験をもつロータリアンで構成されています。結果として、3名のロータリアンは数日以内に必要とする情報を得ることができました。

このグループは、補助金申請の事前相談(英語)などにも対応しています。詳細は[こちら](#)

<視聴覚資料>

[ウェビナー\(オンライン研修\)](#)
[My ROTARY 写真&動画](#)
[Rotary Video\(日本語\)](#)
[ロータリーの動画\(vimeo\)](#)
[重点分野の動画\(YouTube\)](#)

今後の予定

7月1日	ガバナー・元・次期ガバナー懇談会
8月2日	大規模プログラム補助金 コンセプトノートの提出締め切り
9月13～14日	ガバナーエレクト研修セミナー(GETS)
9月15日	2022-23年度の地区研修リーダーのためのセミナー(DTS)
12月5日	第50回ロータリー研究会
6日	財団地域セミナー
7～8日	メジャードナー午餐会 GETS・GNTS 他 ロータリー研究会

国際ロータリー日本事務局財団室
 〒108-0073
 東京都港区三田 1-4-28
 三田国際ビル 24 階
 Email: RIJPNTRF@rotary.org
 Tel: 03-5439-5805
 Fax: 03-5439-0405

【大規模プログラム補助金】

現在、2021-22年度大規模プログラム補助金のコンセプトノート(プログラムの大筋)を受け付けています。提出期限：2021年8月2日(シカゴ夏時間)

申請に関心のある方は、まず「リソース&参考資料」セクションにある[大規模プログラム補助金ハンドブック](#)をダウンロードしてお読みください。プログラムから代表者1名(会員)が[Embarkを通じてコンセプトノートを提出](#)します。申請書と関連文書はすべて、英語のみで受け付けています。

詳細は[こちら](#)

大口寄付(一括10,000ドル以上のご寄付)

大きなご支援を
誠にありがとうございました。

2021年5月28日~6月24日 確認分(敬称略、寄付日順)					
地区	クラブ	寄付者	地区	クラブ	寄付者
2610	七尾	神野 正博	2840	沼田中央	生方 彰
2620	甲府	野口 英一	2840	沼田中央	山田 晃
2770	幸手	梨本 松男	2690	岡山西	菊池 捷男
2790	成田	平山 秀樹	2590	横浜鶴見北	藤林 豊明
2690	岡山南	伊澤 正信	計 10名(匿名含む)		

※オンライン寄付や諸手続きを要する大きなご寄付の場合、掲載に時間がかかる場合がございます。

財団室 NEWS への個人データの掲載は、本人の許可を得ています。お名前やクラブ名等個人を特定できる情報を含むデータの複製、転用、転載等はできません。詳しくは[個人データの使用に関するロータリーの方針](#)をご参照ください。

ご挨拶

第2地域 恒久基金／大口寄付アドバイザー 野口 英一

2度のエバンストンでの研修を経験し、会員諸兄から「君とは握手しない」「また寄付か」「E/MGA ってなに」等々揶揄され3年が経ちました。苦手意識があったロータリー財団に関わる事が出来たのは感謝です。思い出深いのは、2019年神戸でのメジャードナー午餐会・AKS 入会式を責任者として開催したこと。ホストの姫路ロータリークラブの皆様をはじめ、多くの方々のご協力のもと無事終了できました。

任期満了と思いきや、7つ目の重点分野である「環境」のための大口寄付推進計画委員会 (Environment・MGI) の委員に就任します。これからも皆様にご支援の懇請を続けますが、何卒宜しく申し上げます。3年間ありがとうございました。

第2地域 ポリオ根絶コーディネーター 宮坂 宥洪

国際ロータリーの最優先課題とされているポリオ根絶に関わる EPNC という大役を拝命しながら一体今まで何をしてきたのかと3年間を振り返って反省することしきりです。一方、ロータリーの地域リーダーの一員として各種のセミナーやイベントに参加できたことは有難く、そのすべてが貴重な体験であったと感謝しています。とりわけ、2021年2月17日にホルガー・クナーク RI 会長とのバーチャルミーティングの際に発表する機会が与えられたことは思い出に残る出来事でした。ポリオプラスにロータリー財団から巨額の資金が支出されているにも拘わらず、目前に迫っているポリオ根絶に関するロータリーの貢献について、世界でも日本でも、ほとんど報道されることなく、一般に周知されていないのはなぜか。これほどの支出も世界規模のポリオ根絶運動のなかではたいした評価の対象にならないということなのでしょうかと質問したのですが、たしか「本当にそうですね」という返答をいただきました。

第3地域 ロータリー財団地域コーディネーター 田村 泰三

RRFCとして3年間ありがとうございました。これまで、RRFCとしてロータリーを理解するうえでもその良さを知る上でも最も有効な補助金の利用を推進してきました。現在の制度となってから補助金への関心は高まり、10年弱の期間に2倍に増加しました。次年度からは資金モデルの見直しがされることになりましたが、補助金の利用が抑制されかねないことを心配しています。日本のロータリアンには、補助金プロジェクトのすばらしさを経験され、同時にその資金源となる財団への寄付金への支援を増加していただくことをお願いいたします。

また、DDF は補助金のほかにポリオ根絶、平和フェロウシップ、WF などに寄贈することができます。寄付金が有効に活用されているためには、多くの残金が生じることは避けなければなりません。コロナ禍において、ポリオ根絶の費用が不足していることから、特にポリオ根絶への寄贈を追加していただくことをご検討いただきたいと思います。

第3地域 ポリオ根絶コーディネーター 松本 祐二

私がポリオ根絶コーディネーターになったのは2015年7月でした。2018年が根絶という計画の最中でした。ポリオの発生数も減少し2020年にはアフリカ大陸での根絶も宣言されました。15年当時は日本のロータリアンの一人当たりのポリオプラスへの寄付額は20ドル程度でしたが、昨年度は目標の30ドルを超えるところまでご協力をいただき、今年の野生型での発生数は2症例です。一気にゴールを駆け抜けましょう。ご協力ありがとうございました。

2020-21年度も、大変お世話になりました。新型コロナウイルス(COVID-19)感染症の拡大により、昨年度に続き様々な活動に影響のあった年度となりました。見通しのつかない難しい状況の中でも、あたたかいご寄付、ご支援を継続してくださった皆様に心より御礼申し上げます。

2021-22年度が皆様にとって、明るく幸多き一年となりますよう、心からお祈り致します。

日本事務局 財団室

ロータリー財団 2020-21年度 5月末 地区別寄付報告 (単位:米ドル)

地区	会員数	一人当り 年次基金	年次基金	ポリオプラス	恒久基金	その他の基金	合計寄付額	前年度 同月比
2500	2,180	94.40	205,798.18	41,953.32	84,000.00	6,300.94	338,052.44	82%
2510	2,482	127.03	315,286.83	36,174.97	28,000.00	10,779.34	390,241.14	108%
2520	2,143	79.81	171,024.55	13,575.24	1,100.00	10,500.00	196,199.79	99%
2530	2,207	127.54	281,489.58	33,853.42	19,108.99	1,050.00	335,501.99	117%
2540	1,119	80.06	89,583.04	2,685.38			92,268.42	132%
2550	1,697	144.68	245,522.49	32,394.95	39,136.22	3,675.00	320,728.66	72%
2560	2,064	121.41	250,594.14	39,230.26	1,501.00	8,925.00	300,250.40	68%
2570	1,557	140.83	219,275.24	64,300.32	43,875.00		327,450.56	95%
2580	2,867	166.02	475,980.99	79,525.86	250,773.17	50,715.00	856,995.02	112%
2590	1,930	160.85	310,436.56	56,372.77	71,038.10		437,847.43	99%
2600	1,903	163.57	311,274.43	54,618.86	19,995.65		385,888.94	102%
2610	2,549	108.40	276,322.51	21,853.02	6,132.81		304,308.34	97%
2620	2,862	125.73	359,825.28	55,557.04	81,256.15	4,200.00	500,838.47	95%
2630	3,090	128.29	396,411.98	53,911.30	48,059.79	10,962.22	509,345.29	89%
2640	1,700	127.81	217,279.60	21,919.06	37,823.41	12,915.00	289,937.07	117%
2650	4,435	168.11	745,567.25	126,717.59	50,508.45	17,826.84	940,620.13	90%
2660	3,554	166.15	590,482.08	186,502.10	76,854.94	18,169.17	872,008.29	78%
2670	2,927	90.97	266,271.37	39,068.45	12,094.34	2,100.00	319,534.16	90%
2680	2,656	108.99	289,465.18	52,469.19	107,288.44	21,145.94	470,368.75	65%
2690	2,980	144.09	429,387.09	89,062.17	74,972.50	35,700.00	629,121.76	101%
2700	3,073	101.72	312,586.94	25,600.00			338,186.94	106%
2710	3,157	123.55	390,058.12	85,900.90	74,072.62	3,360.00	553,391.64	95%
2720	2,354	95.51	224,826.98	25,434.28	9,617.23		259,878.49	91%
2730	2,355	76.45	180,034.88	24,363.33	15,878.11	1,050.00	221,326.32	105%
2740	2,112	74.08	156,452.67	41,066.75	7,448.62	1,050.00	206,018.04	117%
2750	4,631	184.34	853,695.20	188,528.85	280,951.81	16,422.13	1,339,597.99	116%
2760	4,741	157.93	748,751.86	149,823.14	64,032.44	5,250.00	967,857.44	77%
2770	2,415	198.17	478,578.00	115,638.22	87,208.10	8,400.00	689,824.32	90%
2780	2,286	165.50	378,326.25	73,038.32	25,716.09	21,658.35	498,739.01	91%
2790	2,733	142.74	390,097.16	52,794.76	66,034.73	7,681.00	516,607.65	103%
2800	1,531	105.63	161,721.45	8,061.96	10,150.00		179,933.41	118%
2820	1,881	153.34	288,434.82	46,657.81	41,869.53	2,100.00	379,062.16	98%
2830	1,114	120.92	134,702.52	22,556.43	4,000.00		161,258.95	92%
2840	2,081	135.81	282,626.45	65,848.15	19,603.27		368,077.87	95%
日本	85,366	133.87	11,428,171.67	2,027,058.17	1,760,101.51	281,935.93	15,497,267.28	93%
世界	1,174,866	95.81	112,566,754.06	24,912,476.69	28,908,169.56	27,816,153.51	194,203,553.82	
日本の 割合	7.27%	-	10.15%	8.14%	6.09%	1.01%	7.98%	